



10月の泰明



5年生

日本の工業生産を学ぶ

10月16日(火)、社会科校外学習で、東芝未来科学館と花王川崎工場へいきました。東芝未来科学館では、昔は郵便葉書の仕分けやご飯を炊くのも機械を使わず、人の手作業で行われていたことを知り、その苦勞や大変さを学びました。今の時代がいかに便利になっているかを感じると同時に、日本の工業技術の発展に驚いている様子でした。また、花王川崎工場では、普段自分たちが身近に使っている商品が、どのように生産され、工夫されているのか学ぶことができました。機械を使った生産ラインを間近で見たときには「すごい、早い！」など生産ラインから次々に商品が誕生していくことに歓声があがるほどでした。日本の工業生産には、多くの人々の工夫や思いが詰め込まれており、自分たちの生活を支えているのだと改めて感じたことと思います。



6年生

小学校生活最後の運動会！！

10月6日(土)、6年生にとっては小学校生活最後の運動会が行われました。運動会当日までに子供たちはたくさんの準備を最高学年として率先して行ってきました。騎馬戦では、本番に5年生と連携をとって行動できるように、考えた作戦を伝えたり、大玉転がしでも赤組、白組が協力して競技に臨めるように呼びかけをしたりして全校のリーダーとして活動していました。表現「組立体操2018～繋ぐ～」では、泰明小学校140年の歴史を次の学年に繋いでいくことをテーマに、仲間と協力して1つ1つの技をつくりあげてきました。運動会本番、今までの練習の成果をそれぞれが発揮して多くの方々に披露することができました。次は周年記念式典と学芸会に向けて一回り大きく成長した姿を見せていきます。



